

人の健康に係る優先度「中」区分からの優先評価化学物質選定について

資料1-5-③

II. 2 (ア)への該当性を検討する物質

官報公示番号	官報公示名称(MITI名称)	暴露クラス	有害性クラス	優先度	一般毒性	生殖発生毒性	変異原性	発がん性	備考
1-0115	臭素酸ナトリウム	4				-	-	2	
2-3220	tert-ブチル=メチル=エーテル	4				-	外	2	
5-0040	フルフラール	4				-	4	2	

II. 2 (イ)への該当性を検討する物質

(暴露クラスが4で、有害性評価値が0.0005以下の物質及び資料1-5-②において不確実性に関する係数を適用した場合に0.0005以下となる物質)

官報公示番号	官報公示名称(MITI名称)	暴露クラス	有害性クラス	優先度	一般毒性	生殖発生毒性	変異原性	発がん性	NO(A)EL等 [mg/kg/day]( 換算値含む)	LO(A)EL 採用によるUF (NO(A)EL の場合は	試験期間 によるUF (90日未満 6 1年未満2)	影響の重大性について のUF	UF合計	有害性評価値 (D値) [mg/kg/day]	備考
5-0040	フルフラール	4	2	中	2	-	4	2	2.7	10	6	1	6000	0.00044	At the lowest concentrations of 20 and 40 mg/m <sup>3</sup> effects were generally limited to the anterior part of the nose (metaplasia and hyperplasia of transitional respiratory epithelium). At higher exposure concentrations (≥80 mg/m <sup>3</sup> ) treatment-related changes of the lining epithelium were also seen in more posterior areas of the nose.

II. 2 (ウ)への該当性を検討する必要があると考えられる物質

(今回収集した情報中では、該当無し)